平成 24 年 7 月 25 日

各　位

会 社 名　　株式会社エフティコミュニケーションズ
代表者名　　代表取締役社長　　平 崎 敏 之
（ＪＡＳＤＡＱ・コード番号：2763）
問合せ先　　執行役員社長室長　　山 本 博 之
電 話　　03（5847）2777（代表）

（訂正）「平成 24 年３月期 第１四半期決算短信」の一部訂正に関するお知らせ

当社は、平成 24 年 7 月 24 日付「第三者調査委員会報告書の受領に関するお知らせ」で開示いたしましたとおり、平成 24 年 7 月 24 日付で受領しました最終報告書において、第三者委員会による調査・検討の結果、過年度における当社の取引に関して指摘を受け、過年度決算訂正の必要性を認知することとなりました。調査結果の事実を精査した結果、当該取引の発生した平成 22 年 3 月期第 1 四半期からの会計処理内容についての事実関係に基づき、事実に則した会計処理への訂正をするため、決算短信等の訂正を行いましたので、下記のとおりお知らせいたします。

なお、訂正箇所につきましては下線を付して表示しております。

記

（百万円未満切捨て）

（訂正前）

1.　平成24年３月期第１四半期の連結業績（平成23年４月１日～平成23年６月30日）

(1) 連結経営成績(累計)

（%表示は、対前年同四半期増減率）

	売　上　高		営業利益		経常利益		四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
24年３月期第１四半期	11,370	17.7	166	－	160	－	43	－
23年３月期第１四半期	9,659	11.1	△31	－	△19	－	△51	－

（注）　包括利益　　24年３月期第１四半期　55百万円　（－%）　23年３月期第１四半期　△47百万円（－%）

	１株当たり四半期純利益	潜在株式調整後１株当たり四半期純利益
	円　銭	円　銭
24年３月期第１四半期	401　70	392　52
23年３月期第１四半期	△476　11	－

(2) 連結財政状態

	総　資　産	純　資　産	自己資本比率
	百万円	百万円	%
24年３月期第１四半期	18,020	4,500	19.2
23年３月期	15,904	4,350	22.3

（参考）　自己資本　　24年３月期第１四半期　3,467百万円　　23年３月期　3,545百万円

（訂正後）

1.　平成24年３月期第１四半期の連結業績（平成23年４月１日～平成23年６月30日）

(1) 連結経営成績(累計)

（%表示は、対前年同四半期増減率）

	売　上　高		営業利益		経常利益		四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
24年３月期第１四半期	10,863	12.5	109	－	103	－	△13	－
23年３月期第１四半期	9,659	11.8	△31	－	△19	－	△51	－

（注）　包括利益　　24年３月期第１四半期　△0百万円　（－%）　23年３月期第１四半期　△47百万円（－%）

	１株当たり四半期純損失	潜在株式調整後１株当たり四半期純利益
	円　銭	円　銭
24年３月期第１四半期	△123　92	―
23年３月期第１四半期	△476　11	－

(2) 連結財政状態

	総　資　産	純　資　産	自己資本比率
	百万円	百万円	%
24年３月期第１四半期	17,604	4,433	19.3
23年３月期	15,838	4,340	22.3

（参考）　自己資本　　24年３月期第１四半期　3,401百万円　　23年３月期　3,535百万円

（訂正前）

３．平成 24 年３月期の連結業績予想（平成 23 年４月１日～平成 24 年３月 31 日）

（%表示は、通期は対前期、第２四半期（累計）は対前年同四半期増減率）

	売上高		営業利益		経常利益		当期純利益		１株当たり当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
第2四半期(累計)	20,000	2.8	200	△7.2	150	△33.7	90	△34.3	835 24
通機	42,000	0.8	750	61.2	650	28.7	350	33.8	3,248 17

（注） 直近に公表されている業績予想からの修正の有無 ： 無

（訂正後）

３．平成 24 年３月期の連結業績予想（平成 23 年４月１日～平成 24 年３月 31 日）

（%表示は、通期は対前期、第２四半期（累計）は対前年同四半期増減率）

	売上高		営業利益		経常利益		当期純利益		１株当たり当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
第2四半期(累計)	20,000	2.8	200	△7.2	150	△33.7	90	△34.3	835 24
通機	42,000	1.2	750	65.3	650	31.7	350	39.1	3,248 17

（注） 直近に公表されている業績予想からの修正の有無 ： 無

（訂正前）

1．　当四半期の連結業績等に関する定性的情報

（1）連結経営成績に関する定性的情報

当第１四半期連結累計期間におけるわが国経済は、平成 23 年３月 11 日に発生した東日本大震災からの復興需要による景気の一部押し上げが期待されたものの、個人消費の低迷、厳しい雇用情勢、電力供給不足の懸念、不安定な国際金融市場等先行き不透明な状況が続いております。

当社グループが属する情報通信業界は、光ファイバー回線によるブロードバンド化の着実な進展、スマートフォンやタブレット型端末の需要増大、高速無線通信（ＷｉＭＡＸ、ＬＴＥ等）の普及、ＳＮＳ等インターネットを基盤とするコミュニケーションスタイルの変化等があり、大きな変革期にあると考えられます。

中小企業及び個人事業主では、東日本大震災の影響による一層のコスト削減意識の高まり、販売事業者間による競争激化並びにリース与信審査の厳格化等があり、また一般消費者では、光ファイバー回線の普及率に飽和傾向が見られる等、当社グループを取り巻く環境は予断を許さない状況が続いております。

このような事業環境のもと、当社グループは、東日本大震災からの早期復旧、ストック型収益の積み上げ、ＬＥＤ照明等の新規事業の推進、新卒新入社員の早期戦力化のための集合研修並びに配属先でのＯＪＴ等に注力しました。

一方、資本政策としましては、平成 22 年５月に発行済株式数の 33.3％を取得したことにより持分法適用関連会社としていた株式会社アントレプレナーの株式を平成 23 年５月に追加取得し、連結子会社（持分比率 52.1％）としました。

さらに、中四国地域におけるビジネスホン等の拡販に向け、中四国地域において情報通信機器の販売基盤を有する株式会社アドバンスサポートと合弁会社（商号：株式会社グロースブレイブジャパン）を設立し、持分法適用関連会社（持分比率 40.0％）としました。

以上により、当第１四半期連結累計期間の当社グループの売上高は、平成 23 年１月より開始したＬＥＤ事業の増収等により前年同四半期の 9,659 百万円から 17.7％増加し、11,370 百万円となりました。

また、引き続き実施しているコストコントロール等により収益改善が図れ、営業利益は前年同四半期の 31 百万円の損失から 198 百万円増加し 166 百万円となり、経常利益は前年同四半期の 19 百万円の損失から 179 百万円増加し 160 百万円、四半期純利益は前年同四半期の 51 百万円の損失から 94 百万円増加し 43 百万円となりました。

なお、各セグメントにおける業績は、下記のとおりであります。

(法人事業)

法人向け販売におきましては、引き続きビジネスホン等の通信機器及び複合機等のＯＡ機器の販売強化並びにパートナー企業の開拓に注力しました。東日本大震災でのメーカーの被災によるビジネスホン等の商品不足があったものの、新商材としてスマートフォン対応商材並びにクラウド型商材の取り扱いを開始し、売上の確保を図りました。携帯電話販売におきましては、業務の効率化による収益確保に努めました。ＷＥＢ商材におきましては、前期において増加した販売拠点での営業推進を強化した結果、売上が順調に推移しました。電気通信設備工事・保守におきましては、当社グループ内の工事・保守業務の効率化を推進するとともに、当社グループ外の電気通信工事案件の受注に努めました。ＬＥＤ事業におきましては、受注獲得、ＬＥＤ照明の安定的供給体制の確保並びに販売代理店の開拓による新たな販売チャネルの構築を推進しました。

以上により、売上高は 5,722 百万円となり、セグメント利益は、241 百万円となりました。

（中略）

（２）連結財政状態に関する定性的情報

当第１四半期連結会計期間の総資産は、前連結会計年度に比べ 2,115 百万円増加し、18,020 百万円となりました。これは、受取手形及び売掛金が 1,288 百万円、商品が 885 百万円増加したこと等によるものであります。

当第１四半期連結会計期間の負債は、前連結会計年度に比べ 1,965 百万円増加し、13,519 百万円となりました。これは、賞与引当金が 59 百万円、社債が 100 百万円減少したものの、支払手形及び買掛金が 352 百万円、短期借入金が 1,325 百万円、長期借入金が 119 百万円増加したこと等によるものであります。

当第１四半期連結会計期間の純資産は、前連結会計年度末に比べ 149 百万円増加し、4,500 百万円となりました。これは、利益剰余金が 64 百万円減少し、少数株主持分が 222 百万円増加したこと等によるものであります。

（後略）

（訂正後）

1．　当四半期の連結業績等に関する定性的情報

（１）連結経営成績に関する定性的情報

当第１四半期連結累計期間におけるわが国経済は、平成 23 年３月 11 日に発生した東日本大震災からの復興需要による景気の一部押し上げが期待されたものの、個人消費の低迷、厳しい雇用情勢、電力供給不足の懸念、不安定な国際金融市場等先行き不透明な状況が続いております。

当社グループが属する情報通信業界は、光ファイバー回線によるブロードバンド化の着実な進展、スマートフォンやタブレット型端末の需要増大、高速無線通信（ＷｉＭＡＸ、ＬＴＥ等）の普及、ＳＮＳ等インターネットを基盤とするコミュニケーションスタイルの変化等があり、大きな変革期にあると考えられます。

中小企業及び個人事業主では、東日本大震災の影響による一層のコスト削減意識の高まり、販売事業者間による競争激化並びにリース与信審査の厳格化等があり、また一般消費者では、光ファイバー回線の普及率に飽和傾向が見られる等、当社グループを取り巻く環境は予断を許さない状況が続いております。

このような事業環境のもと、当社グループは、東日本大震災からの早期復旧、ストック型収益の積み上げ、ＬＥＤ照明等の新規事業の推進、新卒新入社員の早期戦力化のための集合研修並びに配属先でのＯＪＴ等に注力しました。

一方、資本政策としましては、平成 22 年５月に発行済株式数の 33.3％を取得したことにより持分法適用関連会社としていた株式会社アントレプレナーの株式を平成 23 年５月に追加取得し、連結子会社（持分比率 52.1％）としました。

さらに、中四国地域におけるビジネスホン等の拡販に向け、中四国地域において情報通信機器の販売基盤を有する株式会社アドバンスサポートと合弁会社（商号：株式会社グロースブレイブジャパン）を設立し、持分法適用関連会社（持分比率 40.0％）としました。

以上により、当第１四半期連結累計期間の当社グループの売上高は、平成 23 年１月より開始したＬＥＤ事業の増収等により前年同四半期の 9,659 百万円から 12.5％増加し、10,863 百万円となりました。

また、引き続き実施しているコストコントロール等により収益改善が図れ、営業利益は前年同四半期の 31 百万円の損失から 141 百万円増加し 109 百万円となり、経常利益は前年同四半期の 19 百万円の損失から 122 百万円増加し 103 百万円、四半期純損失は 13 百万円（前年同四半期は 51 百万円の損失）となりました。

なお、各セグメントにおける業績は、下記のとおりであります。

（法人事業）

法人向け販売におきましては、引き続きビジネスホン等の通信機器及び複合機等のＯＡ機器の販売強化並びにパートナー企業の開拓に注力しました。東日本大震災でのメーカーの被災によるビジネスホン等の商品不足があったものの、新商材としてスマートフォン対応商材並びにクラウド型商材の取り扱いを開始し、売上の確保を図りました。携帯電話販売におきましては、業務の効率化による収益確保に努めました。ＷＥＢ商材におきましては、前期において増加した販売拠点での営業推進を強化した結果、売上が順調に推移しました。電気通信設備工事・保守におきましては、当社グループ内の工事・保守業務の効率化を推進するとともに、当社グループ外の電気通信工事案件の受注に努めました。ＬＥＤ事業におきましては、受注獲得、ＬＥＤ照明の安定的供給体制の確保並びに販売代理店の開拓による新たな販売チャネルの構築を推進しました。

以上により、売上高は 5,215 百万円となり、セグメント利益は、184 百万円となりました。

（中略）

（２）連結財政状態に関する定性的情報

当第１四半期連結会計期間の総資産は、前連結会計年度に比べ 1,766 百万円増加し、17,604 百万円となりました。これは、受取手形及び売掛金が 756 百万円、商品が 1,061 百万円増加したこと等によるものであります。

当第１四半期連結会計期間の負債は、前連結会計年度に比べ 1,672 百万円増加し、13,170 百万円となりました。これは、賞与引当金が 59 百万円、社債が 100 百万円減少したものの、支払手形及び買掛金が 154 百万円、短期借入金が 1,325 百万円、長期借入金が 119 百万円増加したこと等によるものであります。

当第１四半期連結会計期間の純資産は、前連結会計年度末に比べ 93 百万円増加し、4,433 百万円となりました。これは、利益剰余金が 121 百万円減少し、少数株主持分が 222 百万円増加したこと等によるものであります。

（後略）

３．　四半期財務諸表

(1) 【四半期連結貸借対照表】

（訂正前）

（単位：千円）

	前連結会計年度 （平成23年３月31日）	当第１四半期連結会計期間 （平成23年６月30日）
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	3,942,635	4,044,274
受取手形及び売掛金	6,066,309	7,354,905
商品	2,048,090	2,933,183
原材料及び貯蔵品	22,204	27,182
その他	1,011,972	1,048,782
貸倒引当金	△123,523	△179,497
流動資産合計	12,967,688	15,228,830
固定資産		
有形固定資産	1,254,116	1,262,142
無形固定資産		
のれん	170,167	133,161
その他	158,129	159,986
無形固定資産合計	328,296	293,148
投資その他の資産		
その他	1,361,822	1,242,665
貸倒引当金	△7,182	△6,606
投資その他の資産合計	1,354,640	1,236,059
固定資産合計	2,937,053	2,791,350
資産合計	15,904,741	18,020,181
負債の部		
流動負債		
支払手形及び買掛金	3,804,692	4,157,346
短期借入金	2,659,000	3,984,003
１年内返済予定の長期借入金	1,631,712	1,687,612
１年内償還予定の社債	200,000	100,000
未払法人税等	111,479	195,410
賞与引当金	165,032	105,392
返品調整引当金	16,711	30,255
移転損失引当金	－	9,382
その他	1,832,064	2,015,606
流動負債合計	10,420,691	12,285,010
固定負債		
長期借入金	969,100	1,088,972
退職給付引当金	36,537	37,993
その他	127,678	107,718
固定負債合計	1,133,315	1,234,684
負債合計	11,554,006	13,519,694

（単位：千円）

	前連結会計年度 （平成23年3月31日）	当第1四半期連結会計期間 （平成23年6月30日）
純資産の部		
株主資本		
資本金	1,160,320	1,160,500
資本剰余金	1,089,422	1,089,603
利益剰余金	1,635,126	1,570,663
自己株式	△330,036	△330,036
株主資本合計	3,554,833	3,490,730
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	16,062	2,600
繰延ヘッジ損益	△13,485	△12,743
為替換算調整勘定	△11,783	△12,826
その他の包括利益累計額合計	△9,207	△22,969
新株予約権	34,116	39,252
少数株主持分	770,991	993,473
純資産合計	4,350,734	4,500,486
負債純資産合計	15,904,741	18,020,181

（訂正後）

（単位：千円）

	前連結会計年度 （平成23年3月31日）	当第1四半期連結会計期間 （平成23年6月30日）
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	3,942,635	4,044,274
受取手形及び売掛金	5,920,621	6,677,392
商品	2,125,700	3,187,202
原材料及び貯蔵品	22,204	27,182
その他	1,011,972	1,048,782
貸倒引当金	△121,846	△171,747
流動資産合計	12,901,287	14,813,087
固定資産		
有形固定資産	1,254,116	1,262,142
無形固定資産		
のれん	170,167	133,161
その他	158,129	159,986
無形固定資産合計	328,296	293,148
投資その他の資産		
その他	1,361,822	1,242,665
貸倒引当金	△7,182	△6,606
投資その他の資産合計	1,354,640	1,236,059
固定資産合計	2,937,053	2,791,350
資産合計	15,838,341	17,604,438
負債の部		
流動負債		
支払手形及び買掛金	3,780,279	3,934,457
短期借入金	2,659,000	3,984,003
1年内返済予定の長期借入金	1,631,712	1,687,612
1年内償還予定の社債	200,000	100,000
未払法人税等	111,479	195,410
賞与引当金	165,032	105,392
返品調整引当金	16,711	30,255
移転損失引当金	－	9,382
その他	1,799,979	1,889,300
流動負債合計	10,364,193	11,935,814
固定負債		
長期借入金	969,100	1,088,972
退職給付引当金	36,537	37,993
その他	127,678	107,718
固定負債合計	1,133,315	1,234,684
負債合計	11,497,509	13,170,498

（単位：千円）

	前連結会計年度 （平成23年3月31日）	当第1四半期連結会計期間 （平成23年6月30日）
純資産の部		
株主資本		
資本金	1,160,320	1,160,500
資本剰余金	1,089,422	1,089,603
利益剰余金	1,625,223	1,504,115
自己株式	△330,036	△330,036
株主資本合計	3,544,930	3,424,183
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	16,062	2,600
繰延ヘッジ損益	△13,485	△12,743
為替換算調整勘定	△11,783	△12,826
その他の包括利益累計額合計	△9,207	△22,969
新株予約権	34,116	39,252
少数株主持分	770,991	993,473
純資産合計	4,340,831	4,433,939
負債純資産合計	15,838,341	17,604,438

(2) 【四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書】

【四半期連結損益計算書】

(訂正前)

(単位：千円)

	前第１四半期連結累計期間 (自 平成22年４月１日 至 平成22年６月30日)	当第１四半期連結累計期間 (自 平成23年４月１日 至 平成23年６月30日)
売上高	9,659,762	11,370,480
売上原価	7,103,322	8,275,160
売上総利益	2,556,439	3,095,320
返品調整引当金繰入額	4,944	11,940
差引売上総利益	2,551,494	3,083,380
販売費及び一般管理費	2,583,335	2,916,759
営業利益又は営業損失（△）	△31,840	166,620
営業外収益		
受取ロイヤリティー	9,999	8,581
持分法による投資利益	21,510	－
助成金収入	490	5,244
その他	11,254	10,858
営業外収益合計	43,254	24,683
営業外費用		
支払利息	19,052	25,582
為替差損	9,338	530
その他	2,243	4,932
営業外費用合計	30,634	31,045
経常利益又は経常損失（△）	△19,219	160,259
特別利益		
負ののれん発生益	－	17,694
貸倒引当金戻入額	26,193	－
その他	－	721
特別利益合計	26,193	18,415
特別損失		
投資有価証券評価損	7,328	16
資産除去債務会計基準の適用に伴う影響額	7,416	－
移転損失引当金繰入額	－	9,382
その他	233	－
特別損失合計	14,979	9,398
税金等調整前四半期純利益又は税金等調整前四半期純損失（△）	△8,005	169,276
法人税、住民税及び事業税	39,683	39,951
法人税等調整額	△4,930	59,564
法人税等合計	34,753	99,515
少数株主損益調整前四半期純利益又は少数株主損益調整前四半期純損失（△）	△42,758	69,760
少数株主利益	8,443	26,471
四半期純利益又は四半期純損失（△）	△51,202	43,289

（訂正後）

（単位：千円）

	前第１四半期連結累計期間 （自 平成22年４月１日 至 平成22年６月30日）	当第１四半期連結累計期間 （自 平成23年４月１日 至 平成23年６月30日）
売上高	9,659,762	10,863,980
売上原価	7,103,322	7,909,726
売上総利益	2,556,439	2,954,254
返品調整引当金繰入額	4,944	11,940
差引売上総利益	2,551,494	2,942,314
販売費及び一般管理費	2,583,335	2,832,337
営業利益又は営業損失（△）	△31,840	109,976
営業外収益		
受取ロイヤリティー	9,999	8,581
持分法による投資利益	21,510	－
助成金収入	490	5,244
その他	11,254	10,858
営業外収益合計	43,254	24,683
営業外費用		
支払利息	19,052	25,582
為替差損	9,338	530
その他	2,243	4,932
営業外費用合計	30,634	31,045
経常利益又は経常損失（△）	△19,219	103,615
特別利益		
負ののれん発生益	－	17,694
貸倒引当金戻入額	26,193	－
その他	－	721
特別利益合計	26,193	18,415
特別損失		
投資有価証券評価損	7,328	16
資産除去債務会計基準の適用に伴う影響額	7,416	－
移転損失引当金繰入額	－	9,382
その他	233	－
特別損失合計	14,979	9,398
税金等調整前四半期純利益又は税金等調整前四半期純損失（△）	△8,005	112,632
法人税、住民税及び事業税	39,683	39,951
法人税等調整額	△4,930	59,564
法人税等合計	34,753	99,515
少数株主損益調整前四半期純利益又は少数株主損益調整前四半期純損失（△）	△42,758	13,117
少数株主利益	8,443	26,471
四半期純損失（△）	△51,202	△13,354

【四半期連結包括利益計算書】

【第１四半期連結累計期間】

（訂正前）

（単位：千円）

	前第１四半期連結累計期間 （自　平成22年４月１日 至　平成22年６月30日）	当第１四半期連結累計期間 （自　平成23年４月１日 至　平成23年６月30日）
少数株主損益調整前四半期純利益又は少数株主損益調整前四半期純損失（△）	△42,758	69,760
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	1,172	△13,586
繰延ヘッジ損益	△1,822	1,305
為替換算調整勘定	△2,776	△1,369
持分法適用会社に対する持分相当額	△1,265	△465
その他の包括利益合計	△4,692	△14,115
四半期包括利益	△47,451	55,645
（内訳）		
親会社株主に係る四半期包括利益	△53,793	29,527
少数株主に係る四半期包括利益	6,342	26,118

（訂正後）

（単位：千円）

	前第１四半期連結累計期間 （自　平成22年４月１日 至　平成22年６月30日）	当第１四半期連結累計期間 （自　平成23年４月１日 至　平成23年６月30日）
少数株主損益調整前四半期純利益又は少数株主損益調整前四半期純損失（△）	△42,758	13,117
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	1,172	△13,586
繰延ヘッジ損益	△1,822	1,305
為替換算調整勘定	△2,776	△1,369
持分法適用会社に対する持分相当額	△1,265	△465
その他の包括利益合計	△4,692	△14,115
四半期包括利益	△47,451	△998
（内訳）		
親会社株主に係る四半期包括利益	△53,793	△27,117
少数株主に係る四半期包括利益	6,342	26,118